

第 2 回 多職種連携研修部会報告書

日 時	令和元年 7 月 3 1 日 (水) 2 0 時～2 1 時	
場 所	高松市医師会館 2 階小会議室	
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 大原部会長 □ 井下委員 ■ 大橋委員 ■ 長内委員 ■ 永岡委員 ■ 中村委員 ■ 林委員 ■ 古川委員	8 人
事務局	高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 高松市長寿福祉課 徳重室長、久保補佐、長樂係長、山崎	6 人
議 題	1 令和元年度多職種連携研修会の開催について 2 今後のスケジュールについて	
結 果	<p>1 令和元年度 多職種連携研修会の開催について</p> <p>タイトルとテーマ (案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家で最期を迎えたい家族のために、あなたには何ができますか。 ・もしあなたの家族が家で最期を迎えたいと言ったらあなたはどのようにしますか。 ・人生の最後の場面をどこで迎えますか。 ・「最期」「死」という表現はきついイメージを抱かれる可能性もあるので、注意が必要。 <p>日時 令和 2 年 2 月 2 9 日 (土) 開演 1 4 : 0 0 ～終演 : 1 7 : 0 0</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劇団タンポポの公演可能な時間は 1 4 時～1 8 時 ・市民を対象とするのであれば、あまり遅い時間にならない方が良い。 <p>参加者 約 3 0 0 人 (市民、各職能団体からの推薦等)</p> <p>講演のテーマと内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護を支える専門職に関するミニ講話 (3 0 分) →観劇 (1 0 0 分) ・ミニ講話は、劇の中に出てくる職種の説明や相談先について、長内委員と大川氏 (市社協、在宅医療コーディネーター) の二人が掛け合いながら進める。 <p>タイムスケジュール 別紙のとおり</p> <p>出演者 司会 : 大原部会長、講演 : 長内委員、大川氏、 開会のあいさつ : 神内会長、閉会のあいさつ : 伊藤副会長</p> <p>周知方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報たかまつ、市ホームページ、医療・介護関係機関にポスターやちらしの配布要請、コミュニティセンター等市の施設で掲示・配布など ・新聞等のメディアに広告を出すのは高額になるため、今回は市の資源の活用を中心に考えることとする。 <p>会場のレイアウト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付のところには在宅医療に関係する資料を配布するブースを作る。 <p>2 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日までのスケジュールは別紙のとおり。 ・次回の部会は 9 月 2 5 日 (水) 在宅医療介護連携推進会議終了後。 ・タイトルとテーマについては、これまでの劇団の公演パンフレット等も参考にしながら、次回の部会までに案を出していただくこととする。 	